

NPO法人 男女共同参画ネット尼崎

参画 NEWS

2024.3 Vol.60

- 有園博子基金助成報告
- あまがさき女性フェスティバルに出店
-  トレピエのギャラリー展示
- 春の講座・セミナーのご案内



さんかし ▲ ネット

有園博子助成事業報告

2021年度から3年間助成を受けて、組織基盤強化に取り組んできました。今年度は、伴走支援によるワークショップの開催(4回)、各種研修への参加(27回)、他の法人との意見交換などを行いました。

<組織基盤強化についてのワークショップ>

組織基盤強化に取り組み続けるためには、理事会の議題に入れておくこと、というアドバイスを受けて、理事会に伴走支援者の河合将生さん(office musubime)に参加いただき、組織基盤強化について意見交換しました。

人材確保、育成、世代交代や年間計画づくりなど課題を少しずつ形にしてきました。今後は、たまには食事をしながら話し合うとか、アイデアを出し合う「妄想会議」(仮名)など…楽しい時間も持てればと思います。

<研修への参加>

「行政との関係」についての意見交換会、広報講座、「男女共同参画事業に携わる方のための基礎・実践研修」(全国女性会館協議会主催)、若手職員の情報交換・交流会に参加。得たことを事業に反映させていきます。

<他法人との意見交換会>3月5日(火)14:00~16:00

指定管理者としてセンター管理運営を行っている(特)男女共同参画フォーラム静岡、(特)ジェンダー平等Labota(旧男女共同参画おおた)と、オンラインで意見交換を行いました。人材確保、育成、世代交代、行政との関係について、各法人が取り組みや課題について発表した後、グループに分かれて意見交換を行いました。

Labotaは世代交代を成し遂げ、今年夏頃に複合館への移転が予定されています。その経験を、尼崎市女性センターの移転問題の参考にしたいと思っています。「(センターという)場」があることの大切さや、国の動向を見ておくことが重要と教えられました。また、過去に「温泉サミット」と称して年1回の交流を6年程続けていたが、今またそういう機会が必要になっていることを確認しました。(三谷)

<投稿> 伴走支援者 河合将生さん (office musubime)

「組織基盤強化の学習会」として、「市民活動やNPOはそもそもどういった存在か?」、そもそも「組織基盤強化」とは何か、組織運営の仕組み、社会から期待されるガバナンス・マネジメント、組織を構成する「人の参加と協力」、人をつなぐ軸となるもの(ミッション・ビジョン・ credo)、基盤を整える・強化するとは何をどうすることか等を学ぶところからスタートしました。何が「基盤」として大事なのか?への問いと、現象として表れている問題の原因となっていることは何か?解決方法の前に「何が課題か」(すぐ取り組む課題、計画的に取り組む課題、(忘れる/放置ではなく)いったん置いておく課題の“3つの課題”に整理することもポイント)を見つけ整理することを意識して、学びと意見交換を進めました。団体の目的・理念(ミッション)やビジョン(めざす姿)に立ち返り、団体の分析を、ミッションやビジョンの共有、受益者や支援者・関係者のニーズ把握、組織/事業運営(マネジメント)の方法と状況、意思決定の仕組みや組織体制、内部/外部コミュニケーション等の観点から行うとともに、外部環境(社会動向や男女共同参画分野の動向、他団体との比較など)分析の両面から進め、現状を把握するところから始めます。一般的に、事業と財務のことには関心と注力がされますが、組織のことが後回しにされがちです。事業と財務も、単年度のことは考えても、中長期(3~5年)の視点ではなかなかされていないものです。

組織基盤強化は、こうした“普段はなかなか考えたり話す時間を取れていなかったり、後回しにしてきたこと”や“ちょっと気になっていること”、“チャレンジしたいこと”を議論の俎上に挙げ、この機会に取り組むものでもあります。「良いチーム」には、3つのCが重要と言われます。Common Goal(共通目標/目的)、Communication、Collaboration(協働意欲)です。NPOは、目的に共感した人の「参加・協力」の集まりです。役員と中堅スタッフ、若手スタッフが一緒に、法人と事業の過去から現在までの歴史を再確認・共有したり、現在の事業運営を担う現場の状況や声、喜びや悩みに触れることで、いろんな学びや気づき、モチベーションや協力にもつながっていきます。3Cを意識して学習と対話を定期的にもち、目標を共有しながらできることから始めてみる。このサイクルを習慣とし、回し続けていくことが組織基盤強化の本質ではないでしょうか。“目に見える成果が分かりにくい”かもしれませんが、非日常的に始めた組織基盤強化の学習会が、日常的な取り組みになり、話し合う基盤と習慣ができたとしたら、大きな成果だと思います。応援しています!

あまがさき女性フェスティバルに出店

あまがさき女性フェスティバルが3月2日(土)、3日(日)に行われました。

当法人が行ったワークショップ「○△□を描いたり、貼ったりしてみよう」は、模造紙に色々な種類の紙を切って貼ったり、クレヨン等で描いたりしました。○△□の顔を描く子どもなど大人には思い浮かばない表現に刺激されました。

手作りアクセサリーやバッグ等の販売(5人の方の手作り品)を行いました。また、就活用に寄せられた衣類やバッグ、靴の中から就活には不向きなものを販売。買ってくださった方にも喜んでいただきました。売り上げ金(18,350円)、会場で寄せられた能登沖地震支援カンパ(10,550円)、女性センターで集まった募金も合わせて、5万円を全国女性会館協議会を通し被災地の男女共同参画センターに届けました。(三谷)



Pick Up! トレピエのギャラリー展示

2022年度からギャラリーの担当になりました。誰もが見やすく、来館された方に楽しんで、より興味をもってもらうにはどうしたらいいのだろうと試行錯誤。

モヤモヤ展示と題した展示では、様々なジェンダーのモヤモヤを書いてもらいました。すると、そのモヤモヤを読んだ方が「なるほど!」と、新たに書き足してくれました。11月のパープルリボン活動期間では、チラシの裏紙などを利用し“紙のお花”を作成。大きなパープル・オレンジリボンを作りました。3月8日の国際女性デーに合わせた「いろいろミモザ」の展示では、アート、メイクなどを中心に、トレピエ利用者をつくるギャラリー展を実施。普段は会議で部屋を利用されるだけの方も足を止めてくれました。積極的に声かけを行い、啓発に努めたところ「こんな日があるなんてしらなかった」「勉強になった」などのお声がけもいただきました。

私たちのやる気にもつながり、今後もみなさまに楽しんでいただけるよう様々な工夫を凝らしたいと思います。ぜひ遊びにお越しください。(下尾)



2024年 春からの講座・セミナーのご案内

	講座名・内容	開催日	受講料
男女共同参画事業	読書でリラックスタイム	毎月1回 第4金曜日 10:00~12:00 5月・9月は第4土曜日です	無料
	※絵本でほっこりタイム	毎月1回 第2火曜日 10:30~11:30	250円
	DVにあった女性のための気づきと回復の講座	6月12日~12月11日 全12回 第2・4水曜日 10:00~12:00	無料
	2024年度男女共同参画週間事業 「ジェンダー知らなきヤバい時代がやってきた!」	6月23日(日) 13:30~15:30	無料
	男女共同参画講座市民企画募集	4月5日~5月24日	—
	*女性の居場所「ふらっとカフェ」	不定期	無料
	困難な状況を抱える女性のための就労支援グッズの寄付を募る	随時	—
	※*デートDV出前講座 お互いを大切にする関係とは	随時(尼崎市立中/高10校は無料)	有料
就労支援事業	個別就労相談付き自立をめざす女性のためのパソコン基礎講座	6月6日~7月11日(木) 全6回 9:30~12:30	テキスト代 2,200円
	就労応援セミナー	7月予定	無料
	保活を考える 入所準備を始めよう	9月予定	無料
	※*困難な状況を抱える女性のための就労支援グッズの提供	随時	無料

* あま咲きコイン事業 SDGs ポイント対象講座ではありません

※の講座には保育はありません

2024年度通常総会のご案内

日時 2024年5月25日(土) 14:00~

場所 尼崎市女性センタートレピエ

ご寄付頂きました 米田さま、三谷さま

おねがい!!

特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎は、男女平等推進や子どもの権利尊重をテーマに活動を行っています。ぜひ、活動趣旨に賛同いただき、会員になってください。

♥ 参画ニュースのアンケートにご回答いただき感謝です。
ご意見をどうぞお寄せください。

<https://forms.gle/1MBZ8FvXqeFwTJ7C7>



<法人沿革>

2003年10月 NPO法人格取得
2004年7月 指定管理者として尼崎市女性センター
~現在 の管理運営を行なう(第5期)
2008年1月 子育てキーステーション開設
~2012年3月 子育て支援活動を行なう

<会費>

正会員:入会金 1000円 年会費 3000円
賛助会員:個人 1口 2000円/年
 団体 1口 5000円/年
郵便振替 00920-1-268479
特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎

発行日 2024年3月発行
発行者 特定非営利活動法人男女共同参画ネット尼崎
尼崎市潮江3-4-18 TEL 06-6499-5486
<https://sankakunet-amagasaki-npo.com/>